



『SDGs』の目標3、11
に貢献します。

イトーヨーカドー全店・デニーズなど318店舗の会計レジで実施 「盲導犬募金」を贈呈

株式会社イトーヨーカ堂（東京都千代田区、代表取締役社長：山本 哲也、以下「イトーヨーカドー」）は、2022年12月1日（木）～2023年2月8日（水）の期間、盲導犬の普及を全国的に推進し、視覚障害者の自立と社会参加に貢献することを目的として全国で盲導犬育成事業を行っている「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」に賛同し、盲導犬の育成や普及活動の一助となる為の募金活動を実施いたしました。

この店頭募金活動に対し、お客様、従業員から寄せられた募金は8,421,939円となり、4月27日（木）に、株式会社セブン&アイ・フードシステムズ（代表取締役社長：小松 雅美）とともに計9,727,989円の募金を認定NPO法人全国盲導犬施設連合会の篠田林歌理事・事務局長に贈呈いたしました。同団体は公安委員会指定8施設が加盟しており、お預かりした募金は「全国盲導犬施設連合会」を通じて加盟する訓練施設へ贈られ、盲導犬の普及・育成活動に活用されます。

イトーヨーカドーでは1991年より32年に渡り盲導犬募金を実施しており、多くのお客様、従業員からご支援をいただいた募金総額は101,70万円を超えました。



認定NPO法人全国盲導犬施設連合会篠田林歌理事・事務局長(写真左)へ
目録を贈呈



デニーズ店内募金箱



イトーヨーカドー店内募金箱

イトーヨーカ堂とセブン&アイ・フードシステムズは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合い、今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。